

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	水銀条約会議参加経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	地球環境課	課長 杉中 淳				
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水銀が人の健康及び環境に及ぼすリスクを低減するために、2009年の第25回UNEP管理理事会において水銀に関する国際的な法的拘束力のある文書について検討するための政府間交渉委員会(INC)の設置が決定された。2013年までの間に5回のINCが開催され、2013年2月の第27回UNEP管理理事会で交渉結果が報告されるとともに、2013年秋には条約の採択のための外交会議が熊本県(水俣市)で開催される予定である。我が国は水銀被害による健康被害を引き起こした水俣病の経験を踏まえ、世界各国における水銀汚染対策強化を進めるべきとの立場であり、水銀の国際管理に関する条約につき、その採択を行うための外交会議を我が国で開催し、「水俣条約」と名付けることにより、世界的な水銀汚染対策強化に貢献する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現地への我が国代表団の移動手段、現地での我が国作業室、通信連絡手段等を然るべく確保する。							
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算					6	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					6	
	執行額							
執行率(%)								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	水銀条約外交会議に我が国を含め、130ヶ国が参加予定。		成果実績	国				130
			達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	水銀条約外交会議開催 (平成24年後半:日本国内)		活動実績 (当初見込み)			()	()	(1)
単位当たり コスト	5,914千円(1会議あたり)		算出根拠	予算額÷会議回数				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費(国内)	—	0.8					
	事務室・機器借料	—	3.1					
	会議費	—	2.0					
計		6						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本件は外交会議であり、地方自治体、民間等が実施することは適切ではない。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	現在、水銀に関する条約は存在しないため、水銀条約制定のための外交会議の開催は水銀汚対策強化の観点から極めて重要である。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	点検を行ったが、水銀条約制定のための外交会議の開催及び国際社会における水銀汚染対策強化は国が実施すべき事業であり、特に問題は無いと認められるが、実施にあたっては効率的な執行に努めていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
		—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー